

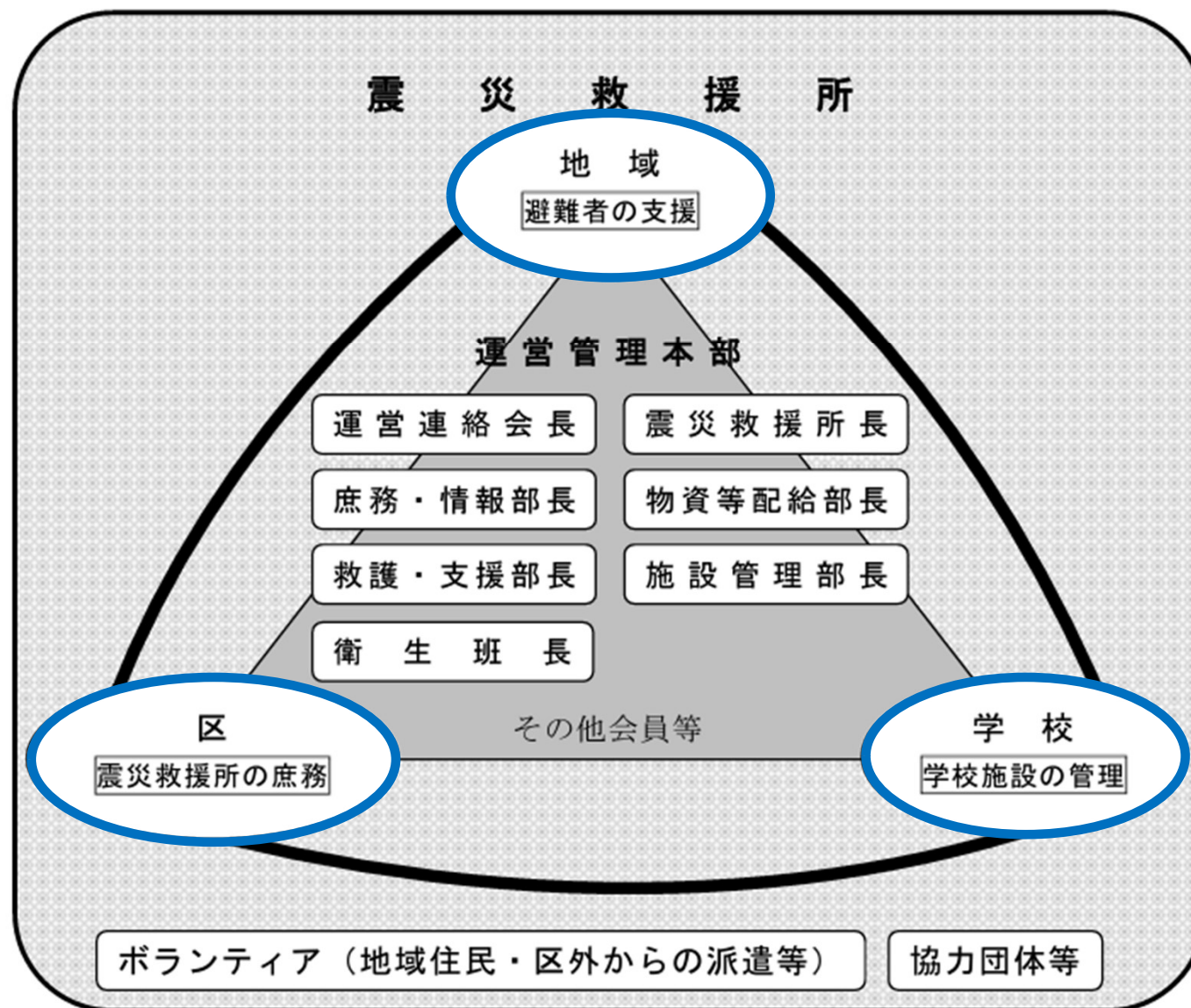
杉並第一小学校震災救援所訓練

令和 5 年（2023年）10月28日
杉並第一小学校震災救援所 運営連絡会
会長 近藤 浩

1 震災救援所運営連絡会の基本方針

震災救援所運営連絡会では、杉並区で「震度 5 強以上」の地震が発生した場合、震災救援所を運営し、被災者の支援を行います。

震災救援所運営管理標準マニュアル（基本編：P1）



震災救援所運営管理標準マニュアル（基本編：P2）

令和 5 年度訓練における 3 つのテーマ

- ① お互いを知る
- ② 運営の基本方針を知る
- ③ 防災資機材と場所を知る

① お互いを知る

自己紹介（参加者全員）

- **お名前** : 近藤 浩
- **所属組織** : すぎいち会OB
- **地域との関わり**
: 本年度より震災救援所運営連絡会 会長

② 運営の基本方針を知る

運営マニュアルの主なポイントを説明

杉並区の標準マニュアル

震災救援所運営管理
標準マニュアル

(基本編)

令和5年7月
杉並区危機管理室防災課

(3[°]—ジ)

震災救援所運営管理
標準マニュアル

(初動編)

令和5年7月
杉並区危機管理室防災課

(29ページ)

震災救援所運営管理
標準マニュアル

(運營管理編)

令和5年7月
杉並区危機管理室防災課

(70ページ)

杉一小向け運営マニュアル

杉並第一小学校震災救援所
運営マニュアル(簡便版)

この震災救援所は、防災会、町会、PTAなどの地域の方と、学校、区等で構成され組織で運営されています。

令和5年度(2023年度)確定版 ver.6
(10月26日 訓練で配布)

1. 開錠

(1)災害時の開錠について
夜間10時から朝6時半まで、また祝祭日および年末年始は機械管理になり、東門と北玄關のキーは、北12,3丁目会、新連合、すざい会、神明宮(裏手から入る)にあります。
復興会庫2、物資のキーは一括となって「復興会庫1」に掛けてあります。

備蓄倉庫1

- ・東急東横線
・東横線駅
・防炎まど
・CO2消火ペ
・バリア
・スタンバイボ
・など

備蓄倉庫2

- ・バリアー防炎
・実用
・CO2消火ペ
・バリア
・防炎まど
・など

東門
西門
防災物置
消防署
プール
北門
南門

(2)開設可否について

- ・雪度が5度以上の時には直ちに開設の準備にかかります。
- ・救護所の入りは「東門」のみとし、西門、北門は閉鎖します。

2. 避難者・帰宅困難者の 受入れと誘導場所

(1)避難者の受け入れについて

- ・本部が設置される前に避難者が入校してくる可能性があります。
- ・避難者カテゴリー配布する前に、集まった震災救援連絡会のメンバーがリーダーとして避難者支援に携わり、支援します。

②この時点で若果利用して、建物内に入ること及び若くは建物に入ることを拒絶し、
 ③この時点で若くは拒絶し、建物内に入ることを拒絶し、建物内に入ることを拒絶し、

(2) 焼亡被害者の受け入れについて
 ・村田地区対策協議会の一時集客場所である「阿佐野地域福祉センター」に空室があれば、「阿佐野地域福祉センター」を第一とする。
 ・「阿佐野地域福祉センター」に空室がない場合は、順次に本申請簿で対応する。
 ・阿佐野であれば、飯沼所内では避難場所と避難者間のスペースを分ける。

(3) 1次避難場所と2次避難場所について
 ・体育館や教室が空になることとなるまでの避難場所は「1次避難場所」として
 ・1次避難場所には仮設の敷居はします。
 ・2次避難場所には体育館など。
 ・避難者は焼死を伝えやすいので最初は体育館の1か所・2か所とする。

※ 印刷したマニュアルは防災倉庫に保管

※ 杉一小HPにリンク参照

杉並第一小学校震災救援所 運営マニュアル（簡便版） 35ページ

1

杉並第一小学校震災救援所
運営マニュアル(簡便版)

この震災救援所は、避難所、食料、物資、PTAなどの協力を、学校、災害対策本部と連携して運営されていきます。

令和4年度(2023年度) 第2版 ver.2
(2023.10.10 改訂)

2

このマニュアル(簡便版)は、震災発生後の初期段階から避難所運営の準備を進めるためのマニュアルです。避難所運営の準備は、避難所開設後、避難所運営本部が中心となって進められます。

このマニュアル(簡便版)は、避難所開設後、避難所運営本部が中心となって進められます。

このマニュアル(簡便版)は、避難所開設後、避難所運営本部が中心となって進められます。

3

避難所・帰宅困難者の来所から開門まで

避難所・帰宅困難者の来所から開門まで

避難所・帰宅困難者の来所から開門まで

4

1. 開設

1. 開設

1. 開設

5

備蓄倉庫1

備蓄倉庫1

備蓄倉庫1

6

2. 避難所・帰宅困難者の受入れと誘導場所

2. 避難所・帰宅困難者の受入れと誘導場所

2. 避難所・帰宅困難者の受入れと誘導場所

7

2. 避難所・帰宅困難者の受入れと誘導場所

2. 避難所・帰宅困難者の受入れと誘導場所

2. 避難所・帰宅困難者の受入れと誘導場所

8

3. バルーン投光機の設置

3. バルーン投光機の設置

3. バルーン投光機の設置

9

4. 発電機の設置

4. 発電機の設置

4. 発電機の設置

10

5. 救援所の安全確認

5. 救援所の安全確認

5. 救援所の安全確認

11

6. 児童引き取りの誘導員の配置

6. 児童引き取りの誘導員の配置

6. 児童引き取りの誘導員の配置

12

7. 救援所の開設

7. 救援所の開設

7. 救援所の開設

13

8. 感染症対応

8. 感染症対応

8. 感染症対応

14

9. 要配慮者への支援

9. 要配慮者への支援

9. 要配慮者への支援

15

9. 要配慮者への支援

9. 要配慮者への支援

9. 要配慮者への支援

16

10. ペット対応

10. ペット対応

10. ペット対応

17

11. 避難者カード配布

11. 避難者カード配布

11. 避難者カード配布

18

12. 消火活動

12. 消火活動

12. 消火活動

19

13. 防災かまどの設置

13. 防災かまどの設置

13. 防災かまどの設置

20

14. 受水栓蛇口取り付け

14. 受水栓蛇口取り付け

14. 受水栓蛇口取り付け

21

15. 高円寺北災害備蓄倉庫からの搬入

15. 高円寺北災害備蓄倉庫からの搬入

15. 高円寺北災害備蓄倉庫からの搬入

22

16. 杉一小の防災倉庫

16. 杉一小の防災倉庫

16. 杉一小の防災倉庫

23

備蓄品一覧

備蓄品一覧

備蓄品一覧

24

備蓄品一覧

備蓄品一覧

備蓄品一覧

1. 開錠

- ・ 夜間10時から朝6時半まで、そして年末年始などは機械警備になります。
- ・ 東門と北玄関のカギは以下の方が保有しています。
 - ・ すぎいち会
 - ・ 北1丁目町会
 - ・ 北2丁目町会
 - ・ 北3丁目町会
 - ・ 新進会
 - ・ 神明宮

2. 帰宅困難者の受入れ

- ・ 杉並区災害対策本部の一時滞在施設である「阿佐谷地域区民センター」に空きがあれば、「阿佐谷地域区民センター」を案内する。
- ・ 「阿佐谷地域区民センター」に空きがない場合に限り、本救援所に対応する。
- ・ 可能であれば、救援所内では避難者と帰宅困難者のスペースを分ける。

8. 感染症対応

(1) 感染症対策セットの確認

- ・ 防災倉庫内に感染症対策セットがあります（衛生班Box内）

(2) 検温コーナー・受付の設置

- ・ 検温コーナーを設置します
- ・ 受付窓口を設置します（一般受付と感染症専用受付を分けます）

(3) 校庭での分散待機と専用スペース設置

- ・ 一般の避難者と「濃厚接触者」、「陽性者」の分散を検討します

9. 要配慮者への支援

(1) 安否確認班の編成

- ・ 要配慮者登録台帳と避難者名簿を突合して、震災救援所へ避難していない登録者を把握します
- ・ 避難していない登録者の安否確認を実施するため、安否確認班を編成します
- ・ 対応できるボランティアを避難者から募ります

(4) 要配慮者への情報伝達

- ・ 要配慮者が専門的なケアが必要で本救援所での生活が困難な場合は二次救援所（阿佐谷地域区民センター）への移送が必要になり救護・支援部へ相談します

10. 震災救援所ペット対応てびき

発災時、杉並区では原則、ペット同行避難です。



救援所の初動対応



ペット同行避難者への指示



1. 事故やトラブルを防ぐため、一般避難者から離れて待機する。
➡校庭で、繋ぎとめられるフェンスや遊具がある場所など。
2. ペットが人を噛んだり、逃げたりしないよう十分注意する。
3. 飼い主が待機場所を離れる際には、ペットを見守る人を残す。
4. ペットは一般避難者のスペースには入れない
(ペットの飼育場所は、一段落した後に伝える)。

飼い主の皆さまへ

～救援所では人が優先～

救援所では、飼い主がペットの世話をします。「ペットの飼育ルール」(裏表紙)を守り、救援所の指示の下、飼い主同士で協力して飼育管理をしてください。動物が苦手な避難者に配慮し、ペットをめぐるトラブルが起きないようにしましょう。

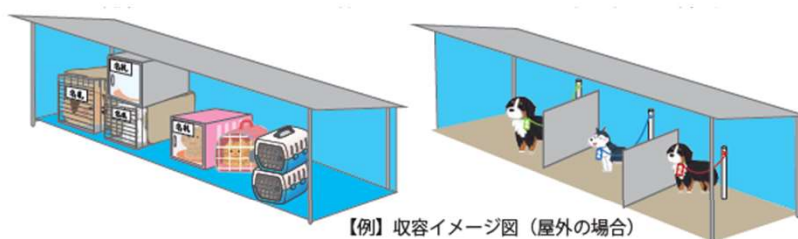
※救援所には、ケージやペット用品、餌、水などはありません。飼い主が用意するか、飼い主同士で融通してください。

震災救援所ペット対応てびき (杉並保健所生活衛生課) を参照

10. ペット対応

ペット飼育場所はプール横の観客席

1. 救援所が指定した場所にペットの飼育場所を設営します。



2. 「飼い主の会」を立ち上げ、人数に合わせて責任者（会長・副会長など）を選出してください。

※責任者は救援所との連絡、調整などの窓口となります。

3. 「飼い主の会」で、ペットの登録受付を行います。



4. 飼い主は、「飼い主の会」の責任者の指示に従って、犬、猫、小動物をペットの飼育場所に収容します。

震災救援所ペット対応てびき（杉並保健所生活衛生課）を参照

令和5年 学校施設利用計画

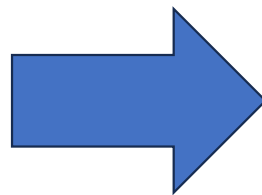
- ・使用優先度 ①：避難者を優先的に誘導する（個人情報などが比較的少ない設備）
 - 体育館、1階トイレ、屋外トイレ、（2階）第1多目的室、2階トイレ
- ・使用優先度 ②：①が空きがない場合のみ使用を検討する
 - （2階）図書室、（3階）家庭科室、3階トイレ

階	教室名	広さ	用途	本部 使用	使用 優先度①	使用 優先度②
4	普通教室（5-1）	63㎡		○		
4	普通教室（5-2）	63㎡		○		
4	普通教室（6-1）	63㎡		○		
4	普通教室（6-2）	63㎡		○		
4	トイレ⑥（男女）			○		
3	普通教室（4-1）	63㎡		○		
3	普通教室（4-2）	63㎡		○		
3	第二多目的室	63㎡		○		
3	音楽室	81㎡		○		
3	算数少人数室	63㎡		○		
3	音楽室（準備室）	32㎡		○		
3	図工室	63㎡		○		
3	図工室（作品保管室）	32㎡	本部（食料配布などのスペース）	○		
3	準備室（図工）	32㎡		○		
3	準備室（家庭科）	32㎡		○		
3	家庭科室	86㎡	本部（炊き出し）			○
3	トイレ④（男女）					○
3	トイレ⑤（男女）					○
2	普通教室（2-1）	63㎡		○		
2	普通教室（2-2）	63㎡		○		
2	普通教室（3-1）	63㎡		○		
2	普通教室（3-2）	63㎡		○		
2	パソコン室	81㎡		○		
2	相談室	32㎡		○		
2	P T A室	32㎡		○		
2	図書室	126㎡				○
2	第一多目的室	86㎡	避難者滞在場所		○	
2	トイレ②（男女）				○	
2	トイレ③（男女）				○	

階	教室名	広さ	用途	本部 使用	使用 優先度①	使用 優先度②
1	校長室		救援所本部	○		
1	職員室		本部使用	○		
1	主事室		本部使用	○		
1	放送室		本部使用	○		
1	事務室		本部使用	○		
1	保健室		本部使用	○		
1	理科室		医療救護所	○		
1	理科室（準備室）		応急救護室	○		
1	防災備蓄倉庫		防災備蓄倉庫	○		
1	給食室			○		
1	普通教室（1-1）	63㎡		○		
1	普通教室（1-2）	63㎡		○		
1	杉一教室	63㎡		○		
1	トイレ①（男女）				○	
体育館（ステージを除く）		458.8㎡	避難者滞在場所		○	
体育館（ステージ）		64㎡	避難者滞在場所		○	
屋外トイレ					○	

おかゆ（新規備品）

- ・ アルファ米からおかゆへ順次入替



③ 防災資機材と場所を知る

時刻	訓練内容	
10:40～	トイレ訓練（A班から） ① 体育館内の防災倉庫確認 ② 男子トイレ・女子トイレに分かれて、様式便器セットを設置する。	応急給水訓練（B班から） ① 理科準備室内の防災倉庫確認 ② 防災倉庫から応急給水訓練セットを運び、西門に移動 ③ マニュアルに従い、給水を行う。 ④ 終了後、撤去しケースに戻す
11:20～	馬橋公園での防災倉庫確認訓練 ・馬橋公園まで徒歩で移動し防災倉庫を確認します。	
～12:00	訓練終了	

2班に分かれ、どちらの訓練も行います。

班分けは名簿を参照（名簿に記載されていない方は、どちらかの班にご参加ください。）

訓練場所にご移動ください